

大会企画シンポジウム

6月8日(土) 13:00~16:00(一般公開)

□ テーマ「制度の狭間に挑む地域福祉のあした」

地域には、多様な生活課題を抱えて苦しんでいる方々がいる。無縁死、孤立死で象徴される「一人ぼっち」の人、心ならずも「不法就労」になっている外国人。罪を償った後にも社会の居場所が見つからない出所者。社会からもたらされる圧力のなかで「ひきこもり」となった人。貧困家庭に生まれたが故に貧困を背負っていきっている子ども。理解されず、生きづらさを抱えて苦しんでいる障がい者、少し例示しただけでも、制度からも、支え合いからも見捨てられている人たちがいることがわかる。このような制度の狭間で苦しんでいる人々と共に生きる社会の実現を目指し活動を展開しているシンポジストの報告を参考に地域福祉のあしたについて考察する。

シンポジスト	小泉 立志 氏	岡山県老施協会 会長 千寿荘
	上平 智一 氏	岡山市 鹿田学区民生児童委員
	多田 伸志 氏	NPO 法人 岡山マインドこころ
	中井 俊雄 氏	総社市社会福祉協議会
コーディネーター	小坂田 稔 氏	美作大学
コメンテーター	室田 信一 氏	首都大学東京
	加山 弾 氏	東洋大学